

# 2009年版・環境活動レポート



2009年10月23日 作成

(株)富士インダストリーズ

## 【1】環境方針

### 《基本理念》

当社の事業活動が地域及び次世代の環境に及ぼす影響を常に考え、住み良い地域環境と地球環境の実現のため、経営のあらゆる面で環境に配慮して行動をする。

### 《基本方針》

株式会社富士インダストリーズは、地域性及び環境への関連を考慮し、以下の環境方針を定め、全ての事業活動を通じて、その実現に取り組みます。

- 1、事業を通じた地球環境保護  
全ての事業活動において、地球環境保護に寄与できるよう努めます。
- 2、資源・エネルギーの効率的利用  
資源・エネルギーの消費や廃棄物の排出状況等をチェックし、環境への負荷を認識し、省資源、省エネルギー、リサイクル、そしてグリーン購入に努めます。
- 3、環境関連法規の遵守  
環境関連の諸法規及び当社が同意した各種協定を遵守します。
- 4、継続的環境改善の実施  
環境保全に関する目的・目標を設定し、取組結果を見直すことにより、継続的な環境改善に取り組みます。
  - ① 省資源、省エネルギーの推進 [CO2排出抑制]
  - ② 廃棄物の削減
  - ③ 水使用量の削減
- ⑤ 環境啓発活動と地域・社会貢献活動の推進  
環境活動レポートを公表する等、社内外に対して環境保護に関する情報の提供を行い、また、啓発、教育活動を推進するとともに、地域社会の一員として地域・社会貢献活動の推進に努めます。

平成19年6月1日  
株式会社富士インダストリーズ  
執行役員東京支店長 阿多 隼人

## 【2】事業概要

### 1. 会社概要

- ①会社名 : (株)富士インダストリーズ
  - ②代表者名 : 執行役員東京支店長 阿多 隼人
  - ③EA21対象所在地 : 東京都港区新橋2丁目5-5 新橋2丁目MTビル
  - ④本社・所在地 : 兵庫県神戸市明石町32 明海ビル
  - ⑤設立 : 1949年6月
  - ⑥資本金 : 9900万円
  - ⑦売上額 : 9732百万円 (2008年9月期) (東京支店)
  - ⑧株主 : 122名
  - ⑨従業員数 : 21名 (東京支店)
  - ⑩地域指定 : 商業地域
  - ⑪敷地面積 : 794.24㎡
  - ⑫建物面積 : 賃貸床面積532㎡
- 
- 環境管理責任者 : 東京支店次長 藤村 健次
  - 連絡先 : 03-3539-5411
  - FAX : 03-3539-5412
  - メールアドレス : k.fujimura@ficjpn.co.jp

### 2. 沿革

- 1946年5月 : 創業者 仲野至道の個人経営による機械工具類の製造販売により創業
- 1949年6月 : 株式会社組織に改めるとともに、輸出入業に移行
- 1956年5月 : 東京支店開設
- 1959年5月 : ニューヨークに子会社として米国法人FUJI INDUSTRIES CORP.を設立
- 1986年1月 : 株式会社富士インダストリーズと称号を変更
- 1995年1月 : 阪神淡路大震災で本社ビルが全壊するも、1ヵ月半後に通常業務に戻る
- 2006年8月 : 東京支店現在地に移転

### 3. 製品概要

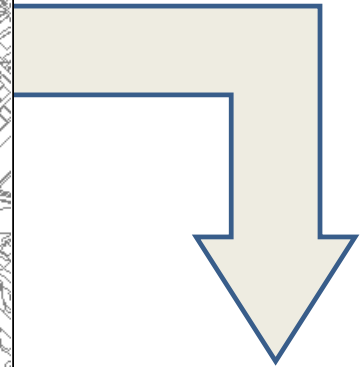
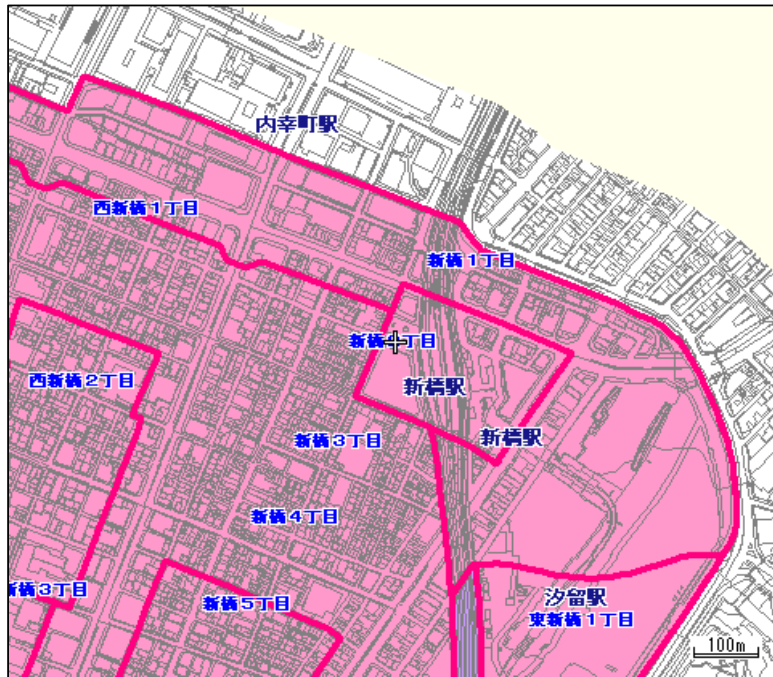
◇航空機用部品、材料等の輸入

### 4. 事業形態

- (1)事業年度 : 10月 ~ 翌年9月
- (2)年間稼働日数 : 242日
- (3)就業形態 : 1シフト
- (4)就業時間 : 9:15 ~ 17:35  
(7.5時間労働)

## 5. 敷地概要

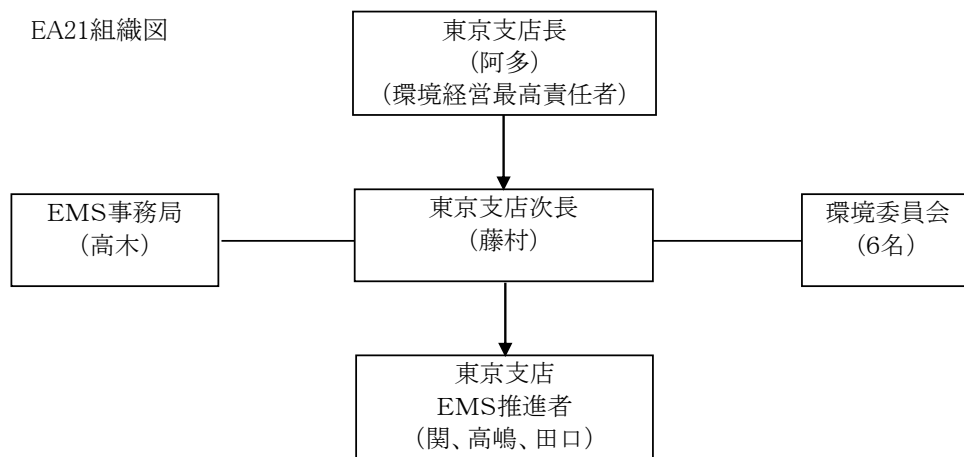
◇都市計画法での用途地域指定：商業地域



## 6. エコアクション21実施体制の構築

(1) 支店長は環境経営システムを運用・実施・維持する体制を構築する。

EA21組織図



## 【3】環境目標とその実績

事業年度：10月～翌年9月

環境目標項目	単位		基準年度	環境目標値 / 実績		
			2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー)		目標率	-	-1%	-2%	-3%
	Kg-Co2	目標値	-	73,065	72,326	71,588
		実績値	73,802	78,340	72,585	
購入電力の削減	Kwh	目標値	-	89,141	88,241	87,340
		実績値	90,041	99,727	91,171	
ガスの削減(冷暖房)	m <sup>3</sup>	目標値	-	15,625	15,467	15,309
		実績値	15,782	17,949	16,804	
ガソリンの削減	L	目標値	-	2,769	2,741	2,713
		実績値	2,796	1,205	1,160	
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)		目標率	-	-2%	-4%	-6%
一般廃棄物の排出 ゴミ分別の徹底	Kg	目標値	-	679	665	652
		実績値	693	662	619	
排水量削減 (節水)		目標率	-	-	-	-
★生活用水のみの為 目標を定めず	L	目標値	-	-	-	-
		実績値	1,213	1,159	1,084	
自社テーマ		目標率	-	50%	60%	60%
グリーン購入	品目数 22品目 (総品目 数:38)	目標値	-	19	22	22
		実績値	15/38	20/38	28/33	
3S活動	評価点 (25点 満点)	目標値	-	23	30	30
		実績値	-	18	29	-

## 【4】主要な環境活動計画の内容

東京支店の事業活動における環境への負荷を低減するために、従業員一同が取り組んでいる主要な環境活動内容は以下の通りです。

### 1. 活動内容

事業年度：10月 ～ 翌年9月

環境活動計画項目	推進 担当者	実行 責任者	2009年9月度
			計画及び実行内容
<b>二酸化炭素排出削減(省エネルギー)</b>			
照明等の電源管理 不使用時はOFF	各部署 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内不在時、昼休み時の消灯励行</li> <li>使用しないパソコン等の電源OFF徹底</li> <li>室内灯のON/OFF節電表示</li> </ul>
エアコンの温度管理	藤村	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>各スイッチに責任者/管理者名を表示</li> <li>冷暖房の適正温度厳守(冷房28℃、暖房20℃)</li> <li>クールビズの期間延長(6月～9月)及びその徹底</li> <li>ウォームビズの推奨</li> </ul>
社有車の アイドリングストップ	使用者 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコドライブの表示実施</li> <li>車両を購入する際は省エネ車を購入する</li> </ul>
<b>廃棄物排出量削減(リサイクル推進)</b>			
一般廃棄物の 分別徹底	事務所 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴミ置場の整理、分別表示、分別の徹底</li> <li>マイカップ使用の奨励</li> <li>プロジェクターを使用し、配布資料の削減</li> <li>両面・縮小コピーの徹底</li> </ul>
<b>排水量削減(節水)</b>			
水道水の節水 流し放しにしない	事務所 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>注意書きの表示「節水に心がけましょう」</li> </ul>
トイレの節水 不必要に流さない	事務所 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>消音器具活用の徹底</li> </ul>
<b>自社テーマ</b>			
グリーン購入	事務所 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリーン商品を積極的に購入する</li> </ul>
3S活動の推進	事務所 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>整理・整頓・清掃の実施</li> </ul>

## 2. 実施状況 (オフィス省エネ、省資源管理表示)



## 【5-1】環境活動の取組結果の評価及び見直し

環境目標項目	目標値		取組結果					達成:○ 経過観察:△ 是正:×
	取組項目・評価		単位	10～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー)	基準年比98%	2007年度	16,170	15,164	13,528	28,940	73,802	○
	Kg-Co2	2009年度	15,271	20,167	13,570	23,577	72,585	
		基準年比	94%	133%	100%	81%	98%	
購入電力の削減	Kwh (キロワット/時)	2007年度	22,101	18,697	21,640	27,603	90,041	△
		2009年度	22,311	23,339	21,666	23,855	91,171	
		基準年比	101%	125%	100%	86%	101%	
ガスの削減 (空調用)	m <sup>3</sup>	2007年度	2,899	3,134	1,752	7,997	15,782	△
		2009年度	2,878	5,139	2,288	6,499	16,804	
		基準年比	99%	164%	131%	81%	106%	
ガソリンの削減	L(リットル)	2007年度	734	641	713	708	2,796	○
		2009年度	332	218	239	371	1,160	
		基準年比	45%	34%	34%	52%	41%	
〔評価〕	ガソリンの使用については効果が見られるが電力・ガスについては冬場を除き効果が出ている。よって、冬場の温度管理をエリア毎に徹底をしたい。							
〔最高責任者コメント〕	暖房温度管理の強化を進めたい。							
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)	基準年比98%		取組結果					達成:○ 経過観察:△ 是正:×
			10～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	計	
一般廃棄物の排出 ゴミ分別の徹底	Kg	2007年度	186	178	167	162	693	○
		2009年度	157	155	152	155	619	
		基準年比	84%	87%	91%	96%	89%	
〔評価〕	ゴミの分別と削減を徹底したことで効果がでた。							
〔最高責任者コメント〕	今後も引き続き継続をお願いしたい。							
排水量削減 (節水)	基準年比98%		取組結果					達成:○ 経過観察:△ 是正:×
			10～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	計	
生活用水削減		2007年度	325	313	292	283	1,213	○
		2009年度	275	271	267	271	1,084	
		基準年比	85%	87%	91%	96%	89%	
〔評価〕	多少を人員減により効果がみられた。							
〔最高責任者コメント〕	引き続き節水を心がけてもらいたい。							
自社テーマ			取組結果					達成:○ 経過観察:△ 是正:×
			10～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	計	
グリーン購入	品目数 19品目	2007年度	15	15	15	15	15	○
		2009年度	28	28	28	28	19	
		基準年比	187%	187%	187%	187%	127%	
3S活動	調査回数と 評価点満点が 30点	2007年度	-	-	-	-	-	△
		2009年度	29	29	29	29		
		基準年比						
〔評価〕	事務所内の整理・整頓も継続的に出来るようになった。							
〔最高責任者コメント〕	環境に配慮された社会貢献がより重要になってきております。定期的な教育を実施し、効果を上げていきたい。							



## 【5-2】環境活動の取組結果の評価及び見直し

環境目標項目	目標値 (前年比)	評価 (2008年10月～2009年9月)	見直し (2009年10月～2010年9月)
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー)	-1%	冬季にウォームビズ、夏季にクールビズを推奨して実行した。二酸化炭素排出量は前年比7.4%減になった。ただ、目標には達していないため、より一層の努力を続けたいといけな	残業時の冷房や暖房をゾーンごとにON・OFFすることを呼びかけて、無駄な電気・ガスの使用量の減少をめざす。
購入電力の削減			
化石燃料の削減			
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)	-2%	分別方法も社員に行き渡り効果が上がった。	昼食の弁当などの購入時には過剰包装やポリ袋の辞退などを行って、総量の削減に取り組む。
一般廃棄物の排出ゴミ 分別の徹底			
排水量削減 (節水)	—	トイレの消音器具は使用されている。	洗い物などの際に、蛇口のON・OFFを徹底して排水ロスを軽減する。
生活用水の削減			
*生活用水のみの為、 目標値は定めず			
自社テーマ	—	グリーン購入は、実行できた。3Sも成果が上がった。	今後も同様に取り組む。
グリーン購入	品目数 22品目 (総品目 数:38)		
3S活動の推進	評価点 (25点 満点)		
代表者による全体の評価・見直し		環境意識は高まった。	環境活動の啓蒙と、社員各自からアイデアなどを募っていきたい。

## 【5-2】環境活動の取組結果の評価及び見直し

環境目標項目	目標値 (前年比)	評価 (2007年10月～2008年6月)	見直し (2008年7月～2008年9月)
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー)	-1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調設備・証明のスイッチに、注意書き等を表示した結果、従業員の取組み意識の向上に繋がりましたが、外気温が平年に比べ低温であった為か、排出量は増加してしまっただ。</li> <li>・エアコンの設定温度については、環境省推奨温度を表示した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬季はウォームビス、夏季はクールビスを推奨し、削減を目指します。</li> <li>・目標値は継続とする。</li> </ul>
購入電力の削減			
化石燃料の削減			
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)	-2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般ゴミの分別徹底を実施した結果、各従業員の排出ゴミへの意識が高まった。引き続き分別を実施し、各従業員の意識が高まった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニール類の分別方法が曖昧で従業員が戸惑ってしまった為、再度分別方法を明確化する。</li> <li>・リサイクルを考えた物品の使用、購入を検討。</li> </ul>
一般廃棄物の排出ゴミ 分別の徹底			
排水量削減 (節水)	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活用水のみのため目標値を定めていないが、注意書きによる周知にて節水に努めたことにより削減に繋がったと思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの消音器具使用を励行する。</li> </ul>
生活用水の削減			
*生活用水のみの為、 目標値は定めず			
自社テーマ	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン購入は複数のカタログを調べ積極的に購入するようになっている。</li> <li>・業務上、ペーパーの使用が多いが、机上や保管書類の整理が進んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン購入の意識も高まり、採用点数は4点27%UPしている。</li> <li>・今後もグリーン商品の購入率をより高めるようにしていく。</li> <li>・保管書類の整理を進める。</li> <li>・電子メールを活用し、ペーパー使用を削減する。</li> <li>・整理・整頓を環境とリンクさせ、3Sとあわせた展開に見直しをする。</li> </ul>
グリーン購入	品目数 22品目 (総品目 数:38)		
3S活動の推進	評価点 (25点 満点)		
代表者による全体の評価・見直し		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育や注意書き等の表示により各従業員の環境改善への意識が向上したと認められる。</li> <li>・環境改善活動の具現化に向けた会議開催により、部門管理者同士で話し合う機会が増え、洋々な意見交換ができた。より緊密な関係が構築された。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針及び環境目標は継続とする。</li> <li>・徹底した環境教育を行い、組織全員の環境意識を高め、目標必達に向けた改善活動に取り組むこと。</li> </ul>

## 【6】環境関連法規への違反、訴訟等の有無

法規等の名称	適用内容	規制基準値、その他	遵守状況
廃棄物処理法	収集運搬業者及び 処分業者との委託契約	ビル管理会社及び同委託業者との契約書・業者の許可証の確認	○
消防法 東京都震災対策条例 火災予防条例	震災を防止するため、自己の安全の確保に努めるとともに、相互に協力し、都民全体の生命、身体及び財産の安全の確保に努めなければならない  火災予防条例等の遵守	一 建築物その他の工作物の耐震性及び耐火性の確保 二 家具の転倒防止 三 出火の防止 四 初期消火に必要な用具の準備 五 飲料水及び食糧の確保 六 避難の経路、場所及び方法についての確認  ・ビル管理会社による消防訓練に参加(年一回)	○

1. 遵守状況
2. 更新時期 : 毎年4月に実施します。
3. 苦情等の有無 : 外部からの苦情は、過去3年間ありません。
4. 提訴等の有無 : 関係当局からの指摘及び利用関係者からの訴訟は、過去3年間ありません。